

## 長寿大学だより

2025年10月号

令和7年10月1日

編集·発行:長寿大学50期生 広報委員会

我孫子を知り、趣味を広げ、新しい仲間を作ろう

# 地震国日本「災害に備える」

東日本大震災(2011年3月11日)では我孫子 市布佐地区で液状化現象の被害が出ました。

災害時に大切なことは

1)自助:自分の命は自分で守る

2) 共助: 地域の人々で守る

3) 公助: 県や自衛隊等公的機関で対応する

初期対応としては自助、共助が最も重要である事を学びました。日頃からの近隣交流や地域活動の大切さを再確認しましょう。



阪神淡路大震災



### 貝アート制作

だるま 桜 鯛 鯉のぼり ひな祭り 朝顔





好みの絵柄を選択し、心のこもった絵付けをしました。予想以上の出来具合に顔はほころび満足できた授業でした。

### 成年後見制度

成年後見人制度とは認知症や知的障害などにより、判断能力が十分でない人の預貯金の管理(財産管理)、日常生活の様々な契約(身上保護)を支援していく制度である。

#### どうして成年後見制度が必要?

認知症による判断能力(意志能力)の低下

#### 財産の管理ができなくなる

-様々な支払いが困難に

家賃・税金滞納 ⇒ 立退き・強制執行…

-預貯金の管理

お金が下ろせない、通帳・カードを度々なくす

-悪徳商法の被害

振り込め詐欺、高額なリフォーム等

### 市民活動 スタート

「地域で自分が出来る事」を立案・谷津で自分を見つけ隊・すみれの会

- ・桜と紅葉を見る会 ・手は口ほどに物を言う
  - ・きれいきれい隊・笑顔と歌を届け隊
  - ・こども応援したい、 で活動しています。



"笑顔と歌を届け隊"が老人ホームで初慰問活動し、「ふるさと」等の歌と笑顔を届け、歓迎されました。

自然と楽しみながら趣味を満喫し、野菜や花の苗植 えから収穫できるまでの過程を学習しています。 毎週月曜日に活動し、写真は西瓜、トマト、枝豆、 ピーマン、いんげん豆、なすなどの収穫物を持ち 帰って、美味しく食べるのが楽しみです。



在校生に加えOBも参加し、年間7回のコンペを開催。 最高齢80歳のOBメンバーがエイジシュートを達成し ました。また、女性在校生が優勝するなど若々しい 長大生の集まりです。全メンバー在校生14名、 OB26名で楽しんでいます。



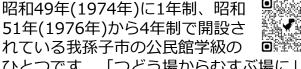
今年は3名の新入部員を迎え11名! 先輩である二川師範の丁寧なご指導のもと、毎月2 回、書道を楽しみながら上達を目指しています。



今年は新入生をはじめ在校生も全学年の方が多数入 部してくださり、活気ある部になりました。活動として我孫子市文化祭、合唱祭の参加曲また大学祭に 向けて楽しく練習に励んでいます。ハーモニーが綺 麗に奏でられた時は嬉しくなります。

### 長寿大学について

51年(1976年)から4年制で開設さ れている我孫子市の公民館学級の ひとつです。「つどう場からむすぶ場に」 「学ぶから学びあう」「学習を地域に還元 する」という公民館の特性に沿って活動し、 卒業生は延べ 2200人を超えています。



第50期牛は入学してから3年目を迎え、クラス仲間の 親睦が深まり、お互いを理解できるクラス運営ができ ています。今年から市民活動がスタートし、長寿大学 の目標である「学習を地域に還元する」活動を積極的 第50期(3年生)広報委員一同 に行っています。



3分で分かる長寿大学

